

## 企画展示「つる舞う形の群馬県と呼ばれて」について

明治9（1876）年に現在の群馬県が誕生してから、今年が150年という節目の年にあたります。

そこで当館では、当時の地図や資料、関連する本などを通して、群馬県が現在の姿になるまでの歴史や文化を紹介する展示を行っています。

昔の資料をのぞいてみると、私たちが暮らすこの地域にも、さまざまな変化と人々の思いが重なってきたことが見えてきます。

郷土の歴史を知ることは、身近なまちを少し違った視点で見つめるきっかけにもなります。

ぜひこの機会に、150年の歩みをたどってみてください。

なお、子ども読書相談室も同時開催として、「郷土」をテーマにした企画展示「ぐんまゆかりの絵本作家」を実施しています。

○展示期間 令和8年2月27日（金）から4月29日（水）

○展示場所 1階中央図書室 三角コーナー

※展示資料の一部です。

書名	著者
歴史エッセイ新田郡之歴史	前澤 哲也
群馬学研究・KURUMA	群馬県立女子大学 群馬学センター
東国文化副読本	群馬県文化振興課
西上州・東上州の誕生	群馬県立女子大学 群馬学センター
群馬のトリセツ	昭文社

書名	著者
地図で楽しむすごい群馬	都道府県研究会
命をつなぐ、献血と骨髄バンク	岡田晴恵
「上毛かるた」で見つける群馬のすがた	
群馬が最高	群馬ベスト 選出委員会
群馬「地理・地名・地図」の謎	手島 仁